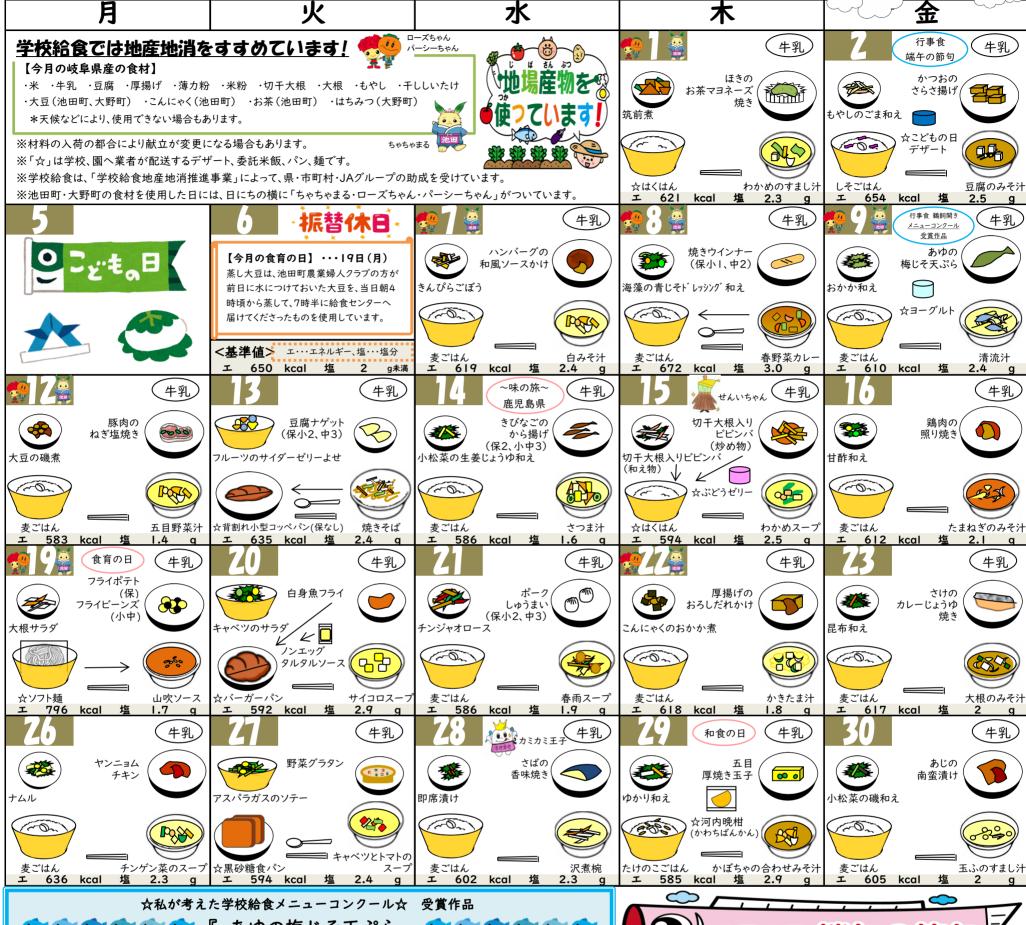
令和7年5月 池田町大野町学校給食献立予定表





◆◆◆◆◆ ● 『 あゆの梅じそ天ぷら 』 ◆◆◆◆

岐阜県学校給食会が主催する「令和6年度 私が考えた学校給食メニューコンクール」に応募し、主菜部門で優秀賞を受賞した、八幡小6年(現:池田中 | 年)高橋真愛さんが考えた作品「あゆの梅じそ天ぷら」のレシピです。給食用にアレンジをして、5月9日(金)の給食に登場します。

<作り方>

 <材料(6人分)>

 あゆ
 6尾

 大葉
 6枚

 梅干し
 3個

 小麦粉
 I/3カップ

 水
 I/3カップ

 ム
 塩

小さじ1/2

お茶粉

揚げ油

① 梅干しは種を取り、包丁で粗く刻む。

② あゆの水気をキッチンペーパーで軽く拭き取る。

③ 大葉の上半分にあゆをのせ、等分した梅干しをスプーンでのせて挟む。

一人当たりの野菜の量

20g/350g

④ 小麦粉にAを加え、さっくりと混ぜて衣を作る。

⑤ ③を④につけて、低温の油でじっくりと揚げたら完成。

※給食用では調理の関係上、あゆの開きを使用しました。

今月は…「**たまねぎ**」を使ったしシピの紹介! ~ハンバーグの和風ソースかけ~

〜ハンバーグの和風ソースかけ〜 <材料 (4人分) > ハンバーグ(既製品) 4個 <作り方>

①たまねぎは、粗めのみじん切りにする。 すりおろし生姜 l cm ②鍋にすりおろし生姜とたまねぎを入れて、焦がさないように炒める。 たまねぎ 20 g 大さじ | /2 ③たまねぎが透明になってきたら、☆の調味料を入れて、味を調える。 ☆みりん 大さじ 1/2 ④水溶きかたくり粉でとろみをつける。 ☆砂糖 ⑤ハンバーグを焼き、お皿に盛り付け、④をかけたら完成。 小さじ2 ☆しょうゆ ※ハンバーグは、既製品でも、手作りしてもどちらでもよいです。 小さじ 1/2 ☆かたくり粉 焼く時は、中心まで火が通ったか、必ず確認しましょう。 、 _ ☆水 適量

5月5日 端午の節句



もち米や団子をササの葉などで包み、 ゆでたり蒸したりしたもの。中国から伝わった行事に由来し、地域に よって味や形はさまざまですが、西 日本では主に円すい形の甘いちまき が食べられています。もともとは、 チガヤの葉が使われたことから、ち まきと呼ばれます。

かしわもち



あん入りのもちをカシワの葉でくるんだもの。カシワは、新しい芽が出るまで古い葉が木に残っていることから、家が途絶えずに代々栄えていくようにとの願いが込められています。カシワの代わりにサルトリイバラの葉を使う地域もあります。

池田町大野町学校給食献立予定表

まではん ときではん まではん まではん まではん まではん まではん まではん まではん ま
本来観景
用 ま

- ※牛乳は毎日つきます。
 ※★印の食品原材料については、別紙『学校給食年間使用物資原材料配合表』(年度当初に対象者に配布済)に記載しています。
 ※【】には、特定原材料8品目(スび、かに、くるみ・小麦・そば、卵・乳・落花生)+準特定原材料20品目(アーモンド・あわび、いか・いくら・オレンジ・カシューナッツ・キウイフルーツ・牛肉・ごま・さけ・さば・大豆・鶏肉・バナナ・豚肉・マカダミアナッツ・もも・やまいも・りんご・ゼラチン)についてアレルゲン表示をしています。
 ※揚げ物をする場合は、油を複数回使用するため、えびや小麦粉などアレルギーの原因となる食品を使用する場合があります。
 ※ししゃもやわかさぎなど、丸ごと食べる小魚は卵を含んでいることがあります。また、えび、かにを食べている場合があります。
 ※青のり、海藻、魚のすり身等の海産物には、えび、かにが混ざる場合があります。
 ※コンタミネーションについては記載していません。給食に使用する材料について、ご不明な点がありましたら、池田町大野町学校給食センター(TEL35-5511)までご連絡ください。
 ★大豆白絵油の【大豆】、★ごま油の【ごま】については毎回表示しません